

## 令和5年度京都市考古資料館ボランティア募集要項

京都市考古資料館（以下「資料館」とする。）では、発掘調査によって明らかとなった遺跡・遺物の展示や各種イベントを通じて、より多くの方々に、京都の歴史や文化を御理解いただくとともに、過去の人々の暮らしや文化を未来に受け継ぐための取り組みを進めています。

そこで、資料館では、市民の方々にとって、より身近で親しみのある施設を目指すとともに、地域の文化資源の良き理解者の育成を目的として、展示品の解説や各種イベントの運営をボランティアスタッフの方々との協働で取り組んでおります。

ボランティアスタッフの方々には、事前に講義や実習などの研修を受講していただき、研修終了後には、展示品の解説やイベントの運営などの活動をしていただきます。活動を通じて、京都の歴史や文化への認識を深めていただけるものと考えております。

つきましては、下記のとおりボランティアスタッフの募集を行いますので、趣旨に賛同され、御協力いただける方の応募をお待ちしております。

### 記

#### 1 応募期間

令和5年5月16日（火）から6月2日（金）まで

#### 2 応募方法

別紙、応募申込書に必要事項を御記入のうえ、郵送、FAX・Eメールにて送信、もしくは資料館へ持参してください（6月2日必着）。

#### 3 応募条件

- (1) 京都市内在住の18歳以上の健康な方（令和5年4月現在）  
国籍は問いませんが、日本語の会話能力を有する方
- (2) 年間を通じて、週のうち半日以上、継続して活動できる方
- (3) 資料館が実施する事前研修のすべてに参加できる方
- (4) Eメール（携帯電話またはパソコン）での連絡が可能な方
- (5) 京都の歴史や文化、考古学に関心のある方
- (6) 資料館の取り組みを御理解いただき、ボランティア活動を通じて社会に貢献しようとする熱意を持った方
- (7) 協調性をもって共に活動に参加できる方

#### 4 募集人数

10名程度

※応募申込書の内容と面談による選考を行います。

#### 5 活動内容

- (1) 来館者への特別展示・常設展示での展示品の解説、誘導
- (2) 来館者からの各種質問への初期対応
- (3) 資料館内外で実施する古代体験事業（出前授業など）の補助
- (4) 資料館が開催する史跡ウォークなどにおける案内、引率
- (5) 上記のほかにも、資料館業務全般の補助をお願いする場合があります。

#### 6 活動期間

- (1) 令和5年7月から令和6年3月（資料館休館日を除く）  
※休館日：月曜日（休日の場合は翌平日）・年末年始（12月28日～1月3日）  
火曜日が休館日の場合は、月曜日に活動をお願いすることがあります。  
展示品解説は、原則として午前10時～午後1時、午後1時～4時の半日を単位とします。
- (2) 古代体験事業や史跡ウォークなどは、当該事業実施時間とします。  
なお、御意向を確認のうえ、可能な方は、令和6年度以降も引き続きボランティアスタッフとして活動をお願いする予定です。

#### 7 活動場所

- (1) 資料館
- (2) 古代体験事業会場（例：小・中学校、児童館、各種イベント会場など）
- (3) 史跡ウォーク順路（例：平安宮跡・聚楽第跡など）

#### 8 選考方法

- (1) 応募申込書の内容と面談による選考を行います。
- (2) 面談  
令和5年6月8日（木） 京都市考古資料館にて実施  
※時間帯は応募申込書到着後、個別に御連絡いたします。
- (3) 選考結果  
6月8日（木）の面談後、同日中にEメールにてお知らせします。

#### 9 事前研修

- (1) 内容  
京都市の文化財、資料館の概要と活動、発掘調査体験、展示解説など

(2) 期間・回数

令和5年6月9日(金)～6月30日(金)の毎週金曜日  
午前9時30分～11時30分 1回120分  
全4回(講義3回・実習1回)

(3) 実施場所

資料館(発掘調査体験は京都市内の調査現場)

(4) 令和5年6月30日(金)の研修終了後、修了式にて認定証をお渡しして、ボランティアとして登録いたします。

10 報酬・交通費等

- (1) 報酬・交通費等の支給はありません。
- (2) ボランティア保険は、資料館の負担で加入いたします。

11 申込み・問合せ先

京都市考古資料館(担当:山本)

〒602-8435

京都市上京区今出川通大宮東入元伊佐町265番地の1

(月曜休館 開館は9時～17時)

電話 075-432-3245

FAX 075-431-3307

Eメール museum@kyoto-arc.or.jp